



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 岩崎通信機株式会社

コード番号 6704 URL <http://www.iwatsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員

(氏名) 西戸 徹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員

(氏名) 西村 隆治

TEL 03-5370-5111

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,506	2.3	△556	—	△530	—	△1,843	—
28年3月期第1四半期	4,406	△7.0	△894	—	△841	—	△873	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △2,018百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 △753百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△18.67	—
28年3月期第1四半期	△8.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	29,134	15,499	52.6	155.18
28年3月期	30,609	17,521	56.6	175.59

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 15,324百万円 28年3月期 17,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※期末の配当予想額は未定です。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,600	9.8	△700	—	△600	—	△1,900	—	△19.24
通期	25,000	5.8	0	—	200	—	1,300	—	13.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	100,803,447 株	28年3月期	100,803,447 株
29年3月期1Q	2,051,452 株	28年3月期	2,050,327 株
29年3月期1Q	98,752,708 株	28年3月期1Q	98,666,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、【添付資料】P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を御覧ください。

期末の配当予想額については、今後の業績や財政状態等を更に見極める必要があり、現時点では未定です。今後配当の予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、中国経済の景気減速懸念や英国のEU離脱問題などの影響により急速に円高が進んだことで、企業業績や景況感が後退するなど、先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした状況の中、当社グループでは平成31年3月期を最終年度とする新たな中期経営計画「SCRUM 80」を策定しました。この新中計においては、人員の適正化、グループ再編などの構造改革を実施して体制を立て直したうえで、新中計の最終年度に迎える当社創立80周年に向けて新たなスタートを切ることとしました。そこで、当第1四半期連結累計期間においては、グループ内の経営資源を集約し経営の効率化を図ること及び組織体制を再構築して収益性を向上させ、永続的な利益体質を実現することを目的に、本年6月に当社グループで希望退職を実施しました。また、新中計の基本方針として、収益力を強化するための開発の効率化と生産コストダウンの推進、並びに成長事業を創設するための実現体制の構築と戦略投資の実行に取り組んでまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,506百万円で前年同期に比べ2.3%の増収となりました。利益面では売上高の増加と原価率の改善により、営業損失556百万円(前年同期894百万円の損失)、経常損失530百万円(前年同期841百万円の損失)といずれも前年同期に比べ改善しました。なお、当社グループにおける希望退職の実施に伴い、特別退職金として1,309百万円を特別損失として計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は、1,843百万円(前年同期873百万円の損失)と前年同期に比べ大幅な悪化となりました。

セグメントごとの状況を示すと、次のとおりです。

(情報通信事業)

情報通信事業においては、主力の中小事業所向け及び特定顧客向けビジネスホン、並びにネットワーク関連等の売上高が増加したことにより、事業全体の売上高は3,340百万円で前年同期に比べ8.9%の増収となりました。セグメント損益は53百万円の損失(前年同期440百万円の損失)となりました。

(印刷システム事業)

印刷システム事業においては、主に消耗品の売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は684百万円で前年同期に比べ19.3%の減収となりました。セグメント損益は0百万円の損失(前年同期21百万円の利益)となりました。

(電子計測事業)

電子計測事業においては、主にパワーエレクトロニクス関連の売上高は増加しましたが、電子部品関連の売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は482百万円で前年同期に比べ1.7%の減収となりました。セグメント損益は185百万円の損失(前年同期155百万円の損失)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表しました第2四半期(累計)及び通期の業績予想を修正しています。詳細につきましては、本日(平成28年8月8日)公表の「平成29年3月期第2四半期(累計)及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,064	9,560
受取手形及び売掛金	6,359	4,065
商品及び製品	1,130	1,656
仕掛品	613	684
原材料及び貯蔵品	1,875	1,943
その他	211	189
貸倒引当金	△8	△9
流動資産合計	19,247	18,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,820	2,762
その他(純額)	2,463	2,430
有形固定資産合計	5,284	5,192
無形固定資産		
のれん	0	0
ソフトウェア	1,174	1,103
その他	56	54
無形固定資産合計	1,231	1,158
投資その他の資産		
投資有価証券	2,381	2,322
投資不動産(純額)	2,085	2,078
その他	424	329
貸倒引当金	△44	△36
投資その他の資産合計	4,846	4,694
固定資産合計	11,362	11,044
資産合計	30,609	29,134

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成28年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,820	1,594
短期借入金	83	112
仮受金	3,627	3,627
未払法人税等	65	24
賞与引当金	597	262
製品保証引当金	177	179
その他	1,256	2,961
流動負債合計	7,629	8,762
固定負債		
長期借入金	5	3
繰延税金負債	854	835
退職給付に係る負債	4,037	3,480
その他	560	553
固定負債合計	5,458	4,872
負債合計	13,087	13,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,025	6,025
資本剰余金	6,942	6,942
利益剰余金	4,647	2,804
自己株式	△184	△184
株主資本合計	17,431	15,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155	78
為替換算調整勘定	△109	△210
退職給付に係る調整累計額	△136	△130
その他の包括利益累計額合計	△90	△263
非支配株主持分	181	175
純資産合計	17,521	15,499
負債純資産合計	30,609	29,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,406	4,506
売上原価	2,867	2,854
売上総利益	1,538	1,652
販売費及び一般管理費	2,433	2,208
営業損失(△)	△894	△556
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	19	24
不動産賃貸料	48	50
その他	29	22
営業外収益合計	101	101
営業外費用		
支払利息	0	0
不動産賃貸費用	28	25
為替差損	10	43
その他	8	5
営業外費用合計	48	75
経常損失(△)	△841	△530
特別損失		
特別退職金	35	1,309
特別損失合計	35	1,309
税金等調整前四半期純損失(△)	△877	△1,839
法人税、住民税及び事業税	10	6
法人税等調整額	△6	0
法人税等合計	4	6
四半期純損失(△)	△881	△1,846
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△2
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△873	△1,843

(四半期連結包括利益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△881	△1,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95	△76
為替換算調整勘定	23	△101
退職給付に係る調整額	9	5
その他の包括利益合計	127	△172
四半期包括利益	△753	△2,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△746	△2,015
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	情報通信	印刷システム	電子計測		
売上高					
外部顧客への売上高	3,067	848	490	—	4,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,067	848	490	—	4,406
セグメント利益又は損失(△)	△440	21	△155	△320	△894

(注) 1. セグメント損益の調整額△320百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△320百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	情報通信	印刷システム	電子計測		
売上高					
外部顧客への売上高	3,340	684	482	—	4,506
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,340	684	482	—	4,506
セグメント利益又は損失(△)	△53	△0	△185	△317	△556

(注) 1. セグメント損益の調整額△317百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△317百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。